

一般競争入札を実施するので、公立大学法人福井県立大学契約事務取扱細則（平成19年公立大学法人福井県立大学細則第17号）第5条の規定により次のとおり公告する。

令和4年12月9日

公立大学法人福井県立大学 理事長 窪田 裕行

1 入札に付する事項

- (1) 業務の名称
令和4年度春季海外短期語学研修事業委託
- (2) 業務内容
入札説明書および仕様書（以下「入札説明書等」という。）による。
- (3) 契約期間
契約締結の日から令和5年3月31日まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

- この入札に参加することができる者は、公立大学法人福井県立大学契約事務取扱細則（平成19年公立大学法人福井県立大学細則第17条）（以下「事務細則」という。）第4条に基づき事務局長が定める競争入札参加の資格を有する者で、次に掲げる条件をすべて満たす者とする。
- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する者でないこと。
 - (2) 入札の日において現に福井県の指名停止措置を受けている者でないこと。
 - (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立ておよび民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
 - (4) 旅行業法（昭和27年法律第239号）第3条の規定による旅行業の登録（入札の日においてその登録が有効であることを要する。）を受けている者であること。
 - (5) 福井県内に、本店、支店、営業所または事業所を有する者であること。
 - (6) 平成24年4月1日以降に、国内の大学から海外語学研修事業委託業務（海外研修期間3日以上、参加学生人数14名以上のものに限る。）を元請として受託し、適切にその業務を履行した実績を2回以上有する者であること。
 - (7) シンガポール国内に支店、営業所または事業所があり、現地でトラブル等に迅速に対応できる体制を有する者であること。
 - (8) 次のアからオまでのいずれにも該当しない者であること。
 - ア 役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員またはその支店もしくは常時契約を締結する事務所を代表する者をいう。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である者
 - イ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）または暴力団員が経営に実質的に関与している者
 - ウ 役員等が自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員の利用等をしている者
 - エ 役員等が、暴力団もしくは暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど直接的もしくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、または関与している者
 - オ 役員等が暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

3 入札説明書等の交付に関する事項

- (1) 入札説明書等は、本学のホームページで公開する。
- (2) この入札に関する問合せ先
〒910-1195
福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1
公立大学法人福井県立大学 財務課
電話 0776-61-6000
E-mail j-ruchida@fpu.ac.jp

4 資格の確認に関する事項

- この入札に参加しようとする者は、入札参加資格確認申請書に、必要書類を添えて次のとおり提出し、この入札に係る業務に関し本学の審査を受け、資格の確認を受けなければならない。
- (1) 申請書の提出期限
令和4年12月22日（木）16時
 - (2) 申請書の提出方法
持参または郵送すること（郵送の場合は提出期限必着とする。）。
 - (3) 申請書の提出先
3（2）と同様とする。

5 入札書の提出方法、入札および開札の場所ならびに日時

(1) 入札書の提出方法

当日持参または事前郵送すること。

(2) 入札書を事前郵送する場合は次のとおりとする。

ア 提出期限

競争入札参加資格の承認を得た日から令和5年1月4日（水）16時まで（提出期限必着とする。）。

イ 提出先

3（2）と同様とする。

ウ 郵送方法

郵送方法は配達証明書付郵便書留によること。提出する際には、その旨事前に上記3（2）で定める提出先まで連絡すること。

エ 提出方法

入札書は、封筒（以下「入札封筒」という。）に入れて密封し、入札封筒の封皮に氏名（法人の場合はその名称または商号）および「**1月5日開札〔令和4年度春季海外短期語学研修事業委託〕の入札書在中**」と朱書すること。

入札封筒は、封筒（以下「郵送封筒」という。）に入れて郵送すること。

代理人が入札を行う場合、入札封筒と委任状を郵送封筒に入れて郵送すること。

(3) 入札および開札の場所ならびに日時

ア 場所

公立大学法人福井県立大学 永平寺キャンパス 図書館棟1階会議室

イ 日時

令和5年1月5日（木）9時

6 入札方法に関する事項

(1) 入札参加者は、この入札公告および入札説明書ならびに契約条項のほか、事務細則、同要領を熟読し、入札心得を遵守の上、入札に参加しなければならない。

(2) 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に、当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（加算後の金額に1円未満の端数金額があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札金額とするので、入札参加者は、消費税および地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 開札は、入札参加者またはその代理人を立ち合わせて行う。ただし、立ち合いにあたっては、マスクの着用、手洗いなど新型コロナウイルス感染防止対策を行うこと。

(4) 入札参加者は代理人をして入札させるときは、委任状を提出しなければならない。

(5) 入札回数は初回を合わせて2回を限度とする。

7 落札者の決定に関する事項

(1) この入札に係る調達役務の予定価格の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(2) 前項の場合において、落札者となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。

(3) 前項の場合において、当該入札者のうちくじを引かない者がいるときは、これに代わって入札事務に関係のない職員にくじを引かせて落札者を決定する。

8 その他

(1) 入札保証金および契約保証金

公立大学法人福井県立大学契約事務取扱細則の規定による。

(2) 入札の無効

公立大学法人福井県立大学契約事務取扱細則の規定による。

(3) 契約書作成の要否

要

(4) 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

ア 受注者は、福井県暴力団排除条例（平成22年福井県条例第31号）第5条第2項の規定の趣旨にのっとり、暴力団員または暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者による不当介入を受けたときは、速やかに所轄の警察署に届出を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。

イ アにより、警察署に届け出たときは、その旨を速やかに本学に報告すること。

(5) この公告に掲げるもののほか、この入札に関し必要な事項は、入札説明書等による。